

◆高齢者・障害者等が活躍する地域社会の実現

新 手話施策推進事業

令和8年度予算額：10,100千円

事業のポイント

聴覚障害者のうち手話を使用して生活を営む者（ろう者）が手話により自由に表現し、意思疎通を円滑に行うことができる地域社会の実現に向け、手話通訳者の確保・養成や資質の向上、手話の普及啓発を推進します。

事業内容

拡 手話通訳者の養成等

- ① **新** 若年層の手話通訳者の養成
山口県立大学と連携して、概ね35歳以下の者を対象とした講座を開催
- ② 手話通訳者の養成・派遣

新 手話通訳士の養成

手話通訳技能認定試験（手話通訳士試験）に合格することを目指す者を対象とした研修を実施

新 手話の普及啓発

県民が手話に親しみ、手話や聴覚障害に関する理解を深めるイベントを関係団体と連携して開催

事業イメージ

目指す姿

ろう者が手話を使用して生活することができる地域社会

取組

若年層の手話通訳者の養成
手話通訳士の養成
手話の普及啓発



課題

手話通訳者の高齢化
高度な手話通訳人材の不足
手話や聴覚障害に対する理解の不足

◆効率的で質の高い医療提供体制の確保

新 医師偏在対策重点支援事業

令和8年度予算額：65,651千円

事業のポイント

人口減少よりも医療機関の減少のスピードの方が早い地域などを重点医師偏在対策支援区域と設定した上で、重点支援区域における承継・開業や医師派遣による医師確保、土日の代替医師確保等を支援します。

事業内容

○ 重点支援区域における承継・開業支援

区域内で診療所を承継又は開業する場合に、施設・設備整備、一定期間の地域への定着支援を実施

対象経費	①施設整備	②設備整備	③定着支援 ※給料等への補助
補助率	1 / 2	1 / 2	2 / 3
負担割合	事業者1/2・国1/3・県1/6		事業者1/3・国4/9・県2/9

■ 重点支援区域への医師派遣支援

区域内の医療機関に医師を新たに派遣する医療機関に対して、医師派遣に要する費用を補助

[基準額] 61,000円×延べ日数
[補助率] 国1/2 県1/4 派遣元医療機関1/4

■ 重点支援区域における代替医師確保支援

区域内の医療機関に対して、土日祝日の代替医師等を雇用するために要する経費を補助

[基準額] 60,000円×延べ日数（日直、宿直数）
[補助率] 国1/3 県1/6 派遣先医療機関1/2

◆効率的で質の高い医療提供体制の確保

新 看護基礎教育体制強化事業

令和8年度予算額：12,970千円

事業のポイント

本県の看護学生への教育体制の充実に向けて、看護教員の資質向上や専門知識の取得支援、看護実習協力施設の確保を通じて、将来にわたり地域医療提供体制を担う、質の高い看護職員の計画的な確保養成に取り組みます。

事業内容

新 看護教員外部講師確保

医療機関等の開設者が、専門看護師教育課程に所属看護職員を派遣し、当該教育課程を修了させるために要する経費を補助

新 実習施設の確保

看護師等養成所における小児、母性及び精神看護学実習を引き受けている実習病院に対し、実習指導者を配置する経費を補助

新 看護教育資質向上・相談体制

県内大学の教員等により、看護教員の指導案等の助言を行う

○ 看護教員養成講習会事業、実習指導強化推進事業

看護教員養成講習会に看護教員を派遣する施設に対する研修費の助成や、実習指導者の養成等を実施

事業イメージ

